

令和7年9月21日執行

総社市議会議員選挙 選挙公報

◎この選挙公報の掲載の順序は、抽せんによって決められたものです。
◎この選挙公報をよく読んで、自分の考えで一票を投じましょう。

総社市選挙管理委員会



加藤やすひろ

市民参加の市民のための市政の実現。
『是々非々』を貫き
提言を続けます。

引き続き、皆様の力強いご支援を心から
お願い申し上げます。

人事を尽くして天命を待つ！

この1期4年間、私の活動をどう評価いただけるか 市民の皆さまに聞きたいと思います。

私は、市長や執行部をチェックする「市議会の役割」を果たすため、全力で議員活動に取り組んできました。

- たとえば
- 民間病院へ最大10億円の補助金交付要綱の問題
 - 片岡市長が代表を務める「地食べ公社」の問題

一見、市民の皆さまに直接関係ない問題に思えるかもしれませんが、しかし、これらはすべて“あなたの税金”であり、その使い道に疑義があれば正すのが市議会議員の責任です。

私は選挙前だけの泣き言やパフォーマンスはしません。
私の活動のすべては、この4年間の実績にあります。

「かやの哲也」第4ラウンドへ！
まだまだ 挑みます。
まだまだ 闘います。
これからも 走り続けます。

議員定数22名、その中に「かやの哲也」が必要かどうか。どうか、市民の皆さまのご判断をお願いします。

ご意見ご要望は
090-6412-2813
総社市議会議員 萱野哲也



かやの哲也

・教育と子育て

子どもも親も安心して過ごせるように

・福祉と道路

みんなに優しいまちづくり

・環境と災害対応

きれいな住環境と災害に備えて



みぞて 宣良

新しい**発想**と**手法**で次世代に繋がる総社へ

- 1 産業、行政サービス、農業、教育へのIT・IoTを利用の活性化と推進事業
- 2 子供とお年寄りの交流活性化と福祉政策の拡充
- 3 総社市全体の活性化と移住者増加の促進と産業の拡充
- 4 農業の活性化、大規模化の支援
- 5 ベンチャー企業などの新規事業者のサポート

2期目に
挑戦です！



太田ぜんすけ

地域を守る男

- 3 歩先を見つめ
- 2 歩先を語り
- 1 歩先を照らす

☆小野こうさく3つの取り組み☆

①子どもたちの笑顔のために

・小学校給食無償化

「子どもたちには美味しい給食をお腹いっぱい食べてほしい」との思いから給食無償化の拡充に加え、「さらに美味しい学校給食」の提供を目指します。

・子どもの不登校対策

総社市内の小中学校で増加傾向にある不登校問題。今まで通りではなく新たな方法を模索し、不登校の子ども達に寄り添った取り組みをまいります。

②高齢者のしあわせのために

・高齢者の買い物支援

「買い物に行きたいけど、行く足がない」というお声をたくさん聞かれています。各地域のニーズに合った、総社版ライドシェアを活用した買い物支援事業を拡大してまいります。

③地域の持続的発展のために

・軽部川内水氾濫問題の解決

総社市の将来もかかったこの軽部川内水氾濫問題。皆さまが安心して暮らしていけるように、引き継ぎ問題解決に向けて全力で取り組みます。

「しっかり聴く！すぐ動く!!」

大好きな総社のために全力で取り組みます！



小野 こうさく

みなさん一緒に素晴らしい 総社を創りませんか

行財政改革

教育の充実

健康づくり

地域活性化

安全安心

身近な課題から

大好きな総社市のために誠心誠意取り組みます



たかや 幸男

一人ひとりが笑顔になれるまちづくりを目指して

みな様一人ひとりの声を大切に、子育て、福祉を支え、あたたかい暮らしを守る市政の実現のために、みな様と同じ目線で、本音で行動して行かなければ、何も変わらないと考えております。

また、地域の繁栄と向上を願い、誠心誠意頑張っております。
何卒皆様方のあたたかいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

総社市の理想に向って本音で行動を！

障がい者の方や
高齢者の福祉

市民の安定した
生活環境

子育て支援

の充実に努めます



深見まさひろ

人口増は地の利よりも施策で!!

令和6年4月から調整区域による50戸連たん制度の

厳格化により新築住宅の開発許可申請は原則許可されない

施策 1. 市街化区域に隣接している市街化調整区域の

編入拡大が必要である

2. 就学前のすべての乳幼児が希望する育児施設に

入所出来るようにする



小川進一

令和7年9月21日執行

総社市議会議員選挙

選挙公報

- ◎この選挙公報の掲載の順序は、抽せんによって決められたものです。
- ◎この選挙公報をよく読んで、自分の考えで一票を投じましょう。

総社市選挙管理委員会

安心・安全な総社を目指します。

防災から考える都市整備の充実を目指します。
道路・河川・ため池の整備の充実に努めます。
避難所・備蓄品の充実に努めます。

子育て支援の充実。

青少年健全育成の支援に努めます。
教育研修の充実に努めます。
地域防犯パトロールの強化に努めます。
いじめの起きにくい、いじめを許さない環境づくりを目指します。

地域福祉の充実。

地域住民の交流拠点の設置に努めます。
全ての公共施設のバリアフリー化を目指します。
ひとり暮らし支援の充実を目指します。



安心と生きがいのある
地域社会を目指します。



無所属
津神 けんたろう

かわひれ 川 4つの課題 よしのぶ 鰯

- ①閉園・閉校の跡地活用問題の解決
- ②人口減少地域を元気にする
- ③教育施設と子育て支援の充実
- ④災害に強い町づくり

総社で暮らし、
心の豊かさが感じられるまちづくり。



真、
すぐに。
実直に。



かわひれ
よしのぶ

どこに住んでいても不便さを感じることはないよう、格差のない生活インフラの整備に努めます。特に人口減少エリアにおいては、移動手段の充実が急務と考えています。ご高齢の方の買い物・通院もさることながら、お子さんの通学・通塾等にも利用できる公共交通の整備にしっかりと注力していきます。

質上げが物価高騰に追いついていません。大企業と中小企業の質上げ率には格差も生じています。質上げを行うことができない企業は、人手不足から倒産にいたるケースも増えています。企業が維持され、雇用が生まれ、適切な賃金が支払われることで世帯が安定する、地域経済のますますの活性化を目指します。

「子育て王国そうじゃ」を掲げている総社市ではありますが、保育所や放課後児童クラブが不足する状況が続いています。また学校と家庭以外のいわゆる「第三の居場所」も不足していて、日中の子どもたちの居場所が少ないことも問題になっています。子どもたちを安心して預け・育てられることは、家庭円満の近道であると同時に就労の支援、世帯収入アップに繋がると考えています。今後も子育て環境の充実に尽力していきます。

これからこのまちに住み続けるために
いまやらなければならないことを

政策というものはそれぞれがバラバラでは意味がありません。インフラの整備や福祉の充実のためには税金が使われます。税金を納めてもらうためには、世帯収入や企業収益のアップが不可欠です。そのためには正しく質上げがされ、企業ももうおつていなければなりません。安心して仕事をするためには、子どもたちの居場所の確保も欠かせません。
政策どうしが大きく関わりながら好循環を生み出すことで、総社がさらに住みやすいまちへと変わっていきます。その好循環を生み出すためにここに市の予算を投入していただく、審査を任されているのが市議会議員です。一期4年の経験を生かしながら、総社市の未来のため、今以上に汗をかくていきます。



あ
ら
き
荒木 まさのぶ
昭和48年生まれ52歳

みんなで創る『総社の明日』

デジタル活用を強く推し進めながら

★みんなで育てる 子供たちの『未来』

- ▶ネットラフ解消につなげる思いやりの心の教育推進
- ▶教育施設の老朽化解消に向けた取り組み
- ▶待機児童の解消への取り組み(保育園や放課後児童クラブ)

★みんなで守る地域の『命』

- ▶南海トラフ地震など大規模災害への備えにつなげる施策
- ▶豪雨災害の経験を基にした災害対応と被災経験の継承
- ▶市民が支えあう地域防災力の向上への取り組み

★みんなで支える総社の『福祉』

- ▶生活に関わる物価高対策への対応
- ▶健康寿命を伸ばすための介護予防の取り組み
- ▶障がい者雇用につなげる物品販売へのサポート

【プロフィール】
昭和52年8月6日生まれ【48歳】
総社小学校、東中学校、総社高校
岡山理科大学 総合情報学部卒業
衆議院議員 村田吉隆 秘書
消防団 総社分団員、防災士
総社東中学校 PTA会長など



み
や
け
い
す
け
三宅 啓介
【48歳】

女性・母の視点で くらしの安心を



公明党公認
たけ
し
た
か
な
こ
竹下 かなこ

私が
目指す
総社の姿

- ①子どもたちの集える居場所づくり
・児童館など子どもたちの安全な居場所を作る
・中高生の勉強スペースを作る

- ②誰もが安心して暮らせるまちづくり
・交通事故のない安全なまちづくり
・移動手段の選択肢を増やす

【党役職】
県女性局次長
総社支部副支部長

【地域役職歴】
平成17年 清音地区栄養委員
平成19年 清音小学校PTA副会長
平成27年 総社南高等学校
PTA副会長(2年間)

プロフィール 昭和41年4月11日生まれ 昭和54年 清音小学校卒業 昭和57年 総社西中学校卒業 昭和60年 総社高等学校卒業 昭和62年 創価女子短期大学経営学科卒業
昭和62年 山陰合同銀行入行 平成7年 同銀行退行 平成18年 総社市まちづくり支援室入庁(交通安全指導員) 令和2年 同市交通政策課(雪舟くんオペレーター)

地域間格差をなくす！

子どもたちの未来を守る！

3期目への挑戦

「頑張っている人を応援できるまちづくり」

元市職員として市民と職員の声を誰よりも知る経験を生かし暮らしと働く環境を守り抜きます。

【重点政策1】

地域間格差をなくし、交通・生活インフラを守る

西部・昭和・池田などの周辺地域でも安心して暮らせる総社の実現に力を注ぎます。

【重点政策2】

子どもたちの学びの場を守り、未来を育てる

複式学級や幼稚園・小学校の統廃合を「仕方ない」で終わらせず

子どもファーストの市政実現のために全力で取り組みます。



三上 しゅうじ

《 私の主張 》

- 新市合併20年を契機に新たな前進と発展に全力。
- 国がくり返し警告している南海トラフ地震に対し万全な対応を。
- 子育て世代・高齢者・障がい者が安心して暮らせるまちづくり。
- いじめ・不登校に悩む子供に地域全体で援助する施策に力をそそぎます。
- 市立博物館、市南部消防出張所建設実現に全力で取り組みます。



剣持 けんご



小西りいちの4つの約束

- ①農業支援
- ②市民の健康づくり
- ③総社市立美術館の創設
- ④子育て世代への支援

私は、
一人ひとりの声を大切に
行動する・実行する
情報を発信します。

CP
立憲民主党

『安心して弱者に
なれる社会を』



小西 りいち

令和7年9月21日執行

総社市議会議員選挙

選挙公報

◎この選挙公報の掲載の順序は、抽せんによって決められたものです。
◎この選挙公報をよく読んで、自分の考えで一票を投じましょう。

総社市選挙管理委員会

希望 創生 総社の未来

豊かで元気に輝く
総社市の未来に向けて取り組みます。

子育て支援

子育てしやすいまちづくり
の充実に努めます

安心・安全

安心・安全なまちづくり、住
みやすい生活環境整備の
充実に努めます

福祉、介護の充実

高齢者、障がい者の方が活
躍できる社会に努めます

次世代

次世代に渡せる文化、産
業、農業振興のまちづくりに
努めます



もり やす
ち
森安けんいち

「対決より解決」で、総社市政をもっと前へ。 提案型の政治で、総社市政に「新しい答え」を創り続けます

実2期8年間で
現しました
取組みます

- ・総社市公式LINEで行政手続きをオンライン申請可能に！
- ・認知症高齢者の様々な事故に係る損害賠償救済制度を創設！
- ・総社市民の交通事故見舞金条例を同期議員とともに制定！
- ・犬猫へのマイクロチップ装着に対する助成制度を創設！
- ・木造住宅の耐震診断・耐震改修に係る様々な支援策を導入！

防災士の視点で
生活者の視点で
労働者の視点で

防災・減災
空き家対策

地域経済を
更に底上げ

中小企業を支え
手取りを増やす

積極的に市政や活動の情報発信をしています

山田まさのり Q検索 国民民主党公認・連合岡山推薦

活動報告（ブログ）：お手持ちのスマートフォンで右側のQRコードを読み取ってください。



国民民主党公認
山田まさのり

総社の活力

道路整備を優先します

道路のメンテナンス

- ・消えた白線
- ・デコボコの道
- ・狭い通学路
- ・わだち掘れ
- ・水たまり

幹線道路へのアクセス

- ・踏切が狭く通りにくい
- ・右左折が困難



村木理英
ホームページ



村木理英
YouTube



むらき
りえ
村木理英

議会に「通年議会制度」の導入を求めます。

現状 原則、年4回の定例会 通年 議会は1年通して開会中

メリット1

迅速な問題解決

メリット2

きめ細やかな議論

メリット3

市民参加の促進

議会改革こそ、市民の願い実現の第一歩です

公約

市民の皆さまの願いを
議会に届け実現させることです。

政策・活動詳細はブログで！



「誰にも公正公平な政治」実現のため無所属で立候補



無所属
にぐま
進

5児の父

経験を活かした子育て、
教育政策を推進します！
親の収入による教育格差の是正

健康と福祉の充実

誰もがいきいきと健康で安心して生きられ
る施策への取り組み

農業と地域経済の活性化

地産地消の拡大、農産物のブランド化

防災強化、生活交通の充実

地域の防災活動の活性化、避難所の確保

プロフィール

生年月日：昭和38年2月14日
家族：父、妻、息子5人
学歴：清音小学校、総社西中学校、
倉敷商業高校、広島経済大学卒
略歴：ハヤシ商事(有)取締役専務、
25年間コンビニエンスストア経営
総社市消防団清音分団4部(2年間
部長)、清音上中島地区防災委員
座右の銘：真心明るく正しく
趣味：筋トレ、芸術鑑賞



はやし
けん
いち
はやし 恭一郎

消費税廃止めざし 直ちに5%減税 物価高から、暮らしを守る

子育て応援3つのゼロ

- ①国保税…18歳までゼロに
子どもの数が多いほど税金が上がる
均等割は、18歳までゼロにします。
8億円ある国保基金を活用します。
- ②医療費…18歳までゼロに
県下27自治体中、すでに24自治体
が18歳まで、通院も入院も無料です。
- ③学校給食費をゼロに
無償化は全国3割の自治体、県下は
14自治体が完全・一部含め実施。幼稚
園児、小・中学生とも無償にします。

高齢者応援3つの提案

- ①交通手段の拡充
「雪用くん」の台数を増やすなど、利用し
やすいものにします。高齢者のタクシー券の
復活に努めます。
- ②補聴器購入補助の拡充
加齢性難聴の方の補聴器購入の助成は非課
税世帯に限定されています。対象者を広げる
とともに、助成額を引き上げます。
- ③介護保険料、利用料の軽減
予算約310億円の数%で実現できる
財政調整基金69億円(令和7年度)を活用
令和5年度決算は44億円の黒字

【略歴】1963年福岡県八女市生まれ/1984年倉敷医療系協に就職/2025年3月退職/趣味：アウトドア、野菜づくり、写真/現住所：清音上中島157-17



柴田さとし
日本共産党

次世代に希望をつなぐ

1期4年間に
25以上の実績
60以上の政策提案

- ・出生時の紙おむつごみ袋 支給
- ・認可保育所の新規設置 提案
- ・通級指導教室と療育の併用可能
- ・市民提案型事業/中高生部門 設立
- ・観光案内所リニューアル 提案
- ・家屋除却後の固定資産税免税
- ・コンタクトレンズケース回収運動
- ・学校体育館へのエアコン設置 提案
- ・インフルエンザ予防接種 導入 など

10才・8才・4才 3人の子どもがいる親であり、次世代へ希望を繋げたい

子どもと子育て中の親のため

- ・児童館・ユースセンターの設立 / 学びの多様な学校(不登校特例校)の 整備
- ・18歳までの医療費無償化拡充 / 産前 産後サポートの充実 / 保育環境強化

自身で事業を起こした経験を活かし、総社に新しい風を吹かせたい

総社の未来を担う若者のため

- ・地域おこし協力隊制度の積極活用 / 市民参加型プロジェクトチームの 設立
- ・観光事業の推進・関係人口の創出・拡大 / 新たな人材・リーダーの 育成

障がいのある子どもがいるからこそ、助けを求める声、想いを届けたい

皆様の困りごとに応えるため

- ・専門人材を通じたワンストップ相談窓口の整備 / ピアサポート活動の 推進
- ・情報アクセシビリティの向上 / 療育環境の充実・支給日数の見直し

寝ている小さなお子様 音に敏感な方
夜間明けのみなさま への配慮のため
車載スピーカーなし / 連呼はしません

プロフィール 1984年2月8日生まれ41歳 / 和歌山県日高郡由良町出身 / 父は由良町長(現職二期目)母は玉野市出身
岡山理科大学 理学部 生物化学科 卒業 / 民間企業を経て「NEXTO」を起業 / コスプレイベント「COS-LOG」運営
総社市出身の妻と結婚を機に総社市へ移住 共に手を取り合いながら3人(10歳・長女・ダウン症・8歳4歳)の子育てに奮闘中
所属 常盤小学校とさわっすマイルサポーター(PTA) / 常盤幼稚園 PTA / 岡山県立まさき支援学校 PTA(全副会長)
議会内 文教福祉委員会 副委員長 / 議会運営委員会 / 広報広聴委員会 070-5425-1160 http://m-yamana.com



やまな
まさき
山名まさあき

総社の、地域の、明日をつくる提言

- ①防災、減災対策の更なる充実。
西日本豪雨の教訓から、地域住民の生命・財産・暮らしを守る防災、減災対策の重要性に鑑み
今後想定される豪雨・巨大地震等の災害リスクへの対応など、安全・安心な地域づくりを推進。
- ②全世代で明るく元気な地域作り。
総社市周辺地域の住民主体での更なる活性化を図るべく、行政の力を取り込み、農業振興や
既存産業の発展及び産業の新興を進めて明るく元気な地域作りを推進。子育て世代に安価な
住居を提供、良好な子育て環境を整備し、iターン者やuターン者の増加及び定住促進を図る。
- ③地域の声を政策に反映させる。
市民の声をよく聞き取り、地域の種々課題や問題点を皆さんと共に改善し、解決させ、少しずつ
でも前進させてゆく。

大月しんいち プロフィール
・年 齢/ 昭和38年5月8日生まれ (今年、62歳)
・職 業/ 例アステア 営業部シニアコーディネーター、米作り農家と兼業(雇用延長)
・職 歴/ 享栄工業㈱ → 例アステア 営業部主管 にて定年
・地域活動/ 総社市消防団 日美(ひよし)分団分団長、防災士、総社市土地改良区日美地区理事、昭和公民館日美分館運営委員、
昭和小学校地区地域作り協議会防災部会長、元日羽地区子供会会長、『耕作放棄地無くし隊』結成中
・学 歴/ 岡山県立 昭和 幼、小、中学校 卒 岡山県立高梁高等学校 普通科 卒 九州国際大学法学部卒



大月しんいち

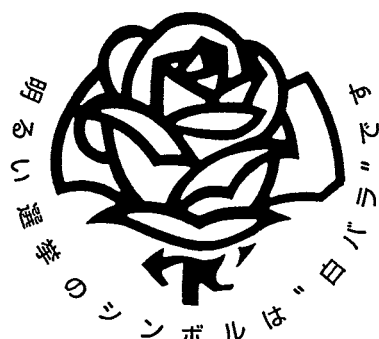
令和7年9月21日執行

総社市議会議員選挙

選挙公報

- ◎この選挙公報の掲載の順序は、抽せんによって決められたものです。
- ◎この選挙公報をよく読んで、自分の考えで一票を投じましょう。

総社市選挙管理委員会



一人のために動き 総社のために走る もっと、もっと住み続けたいまちに!

目指します!

- ・子育てのトータルな安心を確保するまち
- ・高齢者・障がい者が住みやすいまち
- ・災害に強いまち
- ・歴史・文化・伝統を育むまち
- ・誰一人取り残さない(SDGs)精神を市政に反映させます!
- ・若者支援(奨学金返還支援や結婚支援)に取り組みます!

主な実績

- ① 令和6年度に50歳以上の方に带状疱疹ワクチン半額助成を実現
- ② きびじアリーナ・サブアリーナ・武道館へのエアコン設置(令和8年度完成予定)
- ③ 幼稚園・小中学校のトイレ洋式化と体育館トイレの多目的化を実現
- ④ ヘルプマークの導入
- ⑤ QRコードを用いた認知症徘徊者対策を実施
- ⑥ ロタウイルスワクチンの定期接種化対象外の新生児への対応
- ⑦ 中学3年生へのインフルエンザワクチン助成
- ⑧ 肺炎球菌ワクチン接種漏れを救済
- ⑨ 用水路転落防止対策の推進
- ⑩ 防犯カメラ設置事業の推進
- ⑪ AEDのコンビニ導入
- ⑫ 商品中古軽自動車税の減免を実現

プロフィール

昭和42年7月3日生まれ 未年 かに座
昭和55年 倉敷市立万寿小学校卒業
昭和58年 倉敷市立東中学校卒業
昭和61年 県立倉敷南高等学校卒業
平成 2年 創価大学経営学部卒業
会社員で営業職を23年
平成25年 総社市議選初当選(現3期)

【党 役 職】

【議会役職】
【地域役職】

県企業局次長 総社支部長
総務生活委員会副委員長、議会運営委員会、広聴広報委員会
山手地域づくり協議会観光部会長、総社東中元PTA会長、
倉敷翠松高校奨学会(PTA)元会長、西坂台山山手自治会顧問、
NPO法人地域の公共交通を守る会副理事長
【資格】 防災士 【家族】 妻、1男、1女、ミックス犬(蘭丸)
【趣味】 スポーツ鑑賞、料理 【座右の銘】 苦に徹すれば珠となる



公明党公認
おかざき
岡崎こういち

総社市議会議員選挙

投票日 令和7年9月21日(日)

投票時間 午前7時から午後6時まで

(投票所を閉じる時刻は午後6時ですのでご注意ください。)

◆ ご 注 意 ◆

- 投票所へは、投票所入場券を一人ずつ切り取って、お忘れなくご持参ください。
- 投票所入場券をなくしたときは、運転免許証やマイナンバーカードなど本人確認ができるものを持参して投票所係員に申し出てください。
- 投票は、投票所入場券に記載している投票所で投票してください。
- 投票所入場券が届いても市外へ転出した人は、投票できません。

◆ 期日前投票 ◆

投票日に仕事や旅行など、何らかの用務のために投票所へ行けないときは、期日前投票ができます。投票所入場券の裏面の「宣誓書」を記入して、お越しください。

●総社市役所 1階 チュッピーホール

期 間：9月15日(月)から9月20日(土)(投票日の前日)まで

午前8時30分から午後8時まで

入 口：正面玄関、もしくは東側入口からお入りください。

駐車場：市役所内、市民会館の東側、図書館の東側の駐車場をご利用ください

